

広大図企画第 22-30 号

令和 5 年 1 月 12 日

国立大学図書館協会
各会員館長 殿

国立大学図書館協会中国四国地区協会
理事館 広島大学図書館長
棚 橋 健 治

令和 4 年度国立大学図書館協会地区協会助成事業（中国四国地区）
講習会開催について（通知）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、国立大学図書館協会中国四国地区協会では、本年度における地区協会助成事業として別紙実施要項のとおりオンライン講習会を開催いたします。つきましては、貴館職員のご参加につきまして、ご配慮賜りますようお願いいたします。

記

テ ー マ： 一緒に考えよう！ウィズ／アフターコロナ時代の大学図書館広報

日 時： 令和 5（2023）年 2 月 13 日（月）13:00-16:00

形 式： Zoom によるオンライン形式

※参加者に講習会接続先 URL 等をお知らせします

申込 URL： [https:// forms.office.com/r/iNcbfybBSV](https://forms.office.com/r/iNcbfybBSV)

申込締切： 令和 5 年 2 月 8 日（水）

プログラム等、詳細につきましては別紙開催要項をご参照ください。

以上

（問い合わせ先）

広島大学図書館 図書学術情報企画グループ

担当（上田・永友）

〒 739-8512 東広島市鏡山 1-2-2

TEL： 082-424-6226

Email： toshokikaku-jyoho@office.hiroshima-u.ac.jp

国立大学図書館協会中国四国地区協会 助成事業

一緒に考えよう！ウィズ／アフターコロナ時代の大学図書館広報 開催要項

◆趣旨

コロナ禍に見舞われて以来、大学図書館は非来館型のサービスに注力する一方、オンライン授業の普及により行動様式の変化した学生（利用者）とのコミュニケーションに腐心している。

専門家の知見と先進的な取り組みから学び、各館の課題を共有することで、ウィズ／アフターコロナ時代における大学図書館の広報を再考する機会とする。

◆主催

国立大学図書館協会中国四国地区協会

◆日時・形式

2023年2月13日（月）13：00～16：00

Zoomによるオンライン形式

◆対象・定員

大学図書館職員

定員 250名

◆参加申し込み

参加希望者は、下記の参加申込フォームからお申込みください。

[https:// https://forms.office.com/r/iNcbfybBSV](https://forms.office.com/r/iNcbfybBSV)

締め切り：2023年2月8日（水）

※ 定員に達した場合は、申込フォームを閉じることがあります。

※ 参加者には、講習会接続先 URL 等を別途お知らせします。

◆問い合わせ

広島大学図書館 図書学術情報企画グループ（担当：上田・永友）

Tel. 082-424-6226

email. toshokikaku-kyoho@office.hiroshima-u.ac.jp

◆プログラム

- 12：30 オンライン会議室・開場
- 13：00～13：10 開会・趣旨説明
- 13：10～14：10 「日々の仕事のアウトプットを『共感』から見直す：チラシ・資料作成からイベント企画まで」 高須 佳奈（島根県立大学准教授）
- 14：10～14：20 休憩
- 14：20～15：20 「雰囲気について：ポスト・ゲーテンベルク時代の図書館ブランディング」 永井 一樹（兵庫教育大学附属図書館）
- 15：20～15：30 休憩
- 15：30～16：00 質疑応答とディスカッション
- 16：00 閉会